

令和3年度 第2回 堺市スポーツ推進審議会

令和4年3月29日

令和3年度の主要取組について

基本方針 1 スポーツ・運動習慣の充実

○ 施策 1 スポーツ・運動習慣定着による健康増進

● SNSを活用した情報発信

Twitter公式アカウントの開設

フォロワー数：1,349人（3月17日現在）

堺市スポーツ部



公式Twitterはじめました!!

● ICTを活用し、民間と連携したラン&ウォーキングイベントの開催

・オクトーバー・ラン&ウォーク

市民の参加数：359人（ウォーキングの部）

295人（ランニングの部）

自治体表彰：平均歩数ランキング・ウォーキング

（人口50万人以上の部）3位

平均距離ランキング・ランニング

（人口50万人以上の部）1位



基本方針 1 スポーツ・運動習慣の充実

○ 施策 1 スポーツ・運動習慣定着による健康増進

● 体力測定会（20歳以上対象）の実施

・大阪府立大学（11月20日） 参加者数：47人

・S-cube（11月12日）参加者数：24人

※対象：S-cubeに勤務する方

・堺市役所（1月11日）参加者数：26人

※対象：堺市文化観光局職員

【実施後の意識について】

もっと運動したいと思う：46%、運動を始めてみたいと思う：27%、

今の運動習慣の継続が大切だと思う：15%、今のままでも良いと思う：12%



基本方針 1 スポーツ・運動習慣の充実

○ 施策2 気軽にできるスポーツ機会の創出

- 総合型地域スポーツクラブ推進ネットワーク堺の設置
市内総合型クラブ関係者及び学識経験者で構成
クラブ間の連携強化及びクラブへの支援事業の検討
- 各校区スポーツ推進委員への意向調査
創設に興味を示す校区に対する支援（講習会受講、総合型クラブ視察）
を実施



基本方針 1 スポーツ・運動習慣の充実

○ 施策3 多彩なスポーツ活動を通じた交流促進

● 市民オリンピック代替イベントの開催

親子向けスポーツ体験会「エンジョイスポーツフェスタ」を開催
アテネ・北京オリンピック女子マラソン代表の土佐礼子氏をはじめ
トップレベルチームによるスポーツ体験会を実施
(10月31日・大浜体育館、大浜武道館)

参加者数：68組136人

【イベントの満足度】 アンケート回答者62組
とても楽しかった：80.6%、楽しかった：16.1%、
どちらでもない：1.6%、無回答：1.6%



● 講演会 & ブラインドマラソン体験会の開催

東京2020パラリンピック女子マラソン (T12) 金メダリスト道下美里選手、
ガイドランナー志田淳氏による講演会を開催
(3月5日・金岡公園体育館)

新型コロナウイルス感染症の拡大により開催を中止

基本方針2 堺のスポーツの魅力の創出

○ 施策1 特色ある大規模スポーツ施設の活用

- 原池公園スケートボードパークに初心者コース拡張
拡張したことにより、利用可能年齢を小学生以上から5歳に引き下げ
利用者数が1.5倍に増加



- 大浜体育館前に「森のカフェ」と「プレイヴィルアネックス」オープン
PFI事業者や指定管理者による活性化事業として、
大浜体育館前にカフェを併設した「あそび×スポーツ」施設が完成



基本方針2 堺のスポーツの魅力の創出

○ 施策1 特色ある大規模スポーツ施設の活用

● 大浜体育館・大浜武道館等のネーミングライツ

大阪信用金庫がネーミングライツを取得し、
「大浜だいしんアリーナ、だいしん大浜武道館、
大浜だいしんスタジアム、大浜だいしんテニスコート」
に呼称が決定



● 大浜体育館の魅力創出

子育て世代の方など新たな利用者層を取り込むための試行的
取組みとして大浜体育館指定管理者と連携し、映像レッスンの
無料体験会（ヨガ、ストレッチ等）を開催
参加者数：403人 ※延べ人数



基本方針2 堺のスポーツの魅力の創出

○ 施策2 堺ゆかりのトップレベルチームとの連携強化

● 大浜体育館で堺ブレイザーズのホームゲームを初開催

堺ブレイザーズ、南海電鉄(株)、堺駅前商店会と連携したPRを実施

堺駅における大浜体育館×堺ブレイザーズの広告の掲出

堺駅前商店街における大浜体育館×堺ブレイザーズの幟、バナー広告の掲出

【大浜体育館でのホームゲーム認知度】 アンケート回答者数278人

広告を見る前から知っていた：30.9%、広告を見て知った：21.2%、

知らなかった：43.5%、未回答：4.3%

※専用・共用利用者を除いた大浜体育館利用者対象



基本方針2 堺のスポーツの魅力の創出

○ 施策3 世界で活躍する次世代人材の育成

● トップアスリートによる子ども向けスポーツ教室の開催

「キッズボールパーク」

プロ野球OB選手による交流イベント

対象：未就学児

(12月5日・原池公園体育館)

参加者数：40組 (親子で参加)



「ベースボールフェスタ2021」

現役プロ野球選手による野球教室

対象：小学1～4年生 (野球未経験者)

(12月5日・くら寿司スタジアム)

参加者数：79名



令和4年度の主要取組について

基本方針1 スポーツ・運動習慣の充実

○ 施策1 スポーツ・運動習慣定着による健康増進

● ビジネスパーソン世代の運動習化率の向上

商業施設や学校（保護者対象）、企業など、
20代～50代の方が参加しやすい場所で、
アウトリーチ型体力測定会を実施

● 高齢者の健康増進

65歳以上の市民を対象に
体育館トレーニングジム利用の初回講習料を無料化



○ 施策2 気軽にできるスポーツ機会の創出

● 総合型地域スポーツクラブ推進事業

「キーパーソンの育成」と「認知度の向上」を目的とした支援を強化

基本方針1 スポーツ・運動習慣の充実

○ 施策3 多彩なスポーツ活動を通じた交流促進

● 堺市民オリンピックによる地域交流

感染症対策を徹底した、安全安心な大会運営
競技者以外の方も気軽に参加できるレクリエーション等の試行実施

● パラスポーツやニュースポーツなどの体験イベントの実施

ブラインドサッカー体験会の実施
ツインバスケットボール等パラスポーツ体験会の実施（障害施策推進課）



基本方針2 堺のスポーツの魅力の創出

○ 施策1 特色ある大規模スポーツ施設の活用

- 大浜体育館・大浜武道館、J-GREEN堺などを活用したイベント、大会の開催
トップチームによる大浜体育館での無料試合観戦イベントなど
- 原池公園で公園緑地部及び指定管理者と連携し、公園、野球場、スケボーパーク、体育館が一体となったイベントを実施



基本方針2 堺のスポーツの魅力の創出

○ 施策2 堺ゆかりのトップレベルチームとの連携強化

- トップレベルチームと連携し、本市のスポーツの魅力を発信
- ホームゲーム等の市民の観戦機会の提供



○ 施策3 世界で活躍する次世代人材の育成

- トップアスリートと子どもたちとの交流促進
トップアスリートによるJ-GREEN堺での子ども向けサッカー教室など

サイクルシティ堺について

サイクルシティ堺について

- 堺市自転車利用環境計画 <平成25年策定> → ●追補版 <令和元年策定> (地方版自転車活用推進計画)

基本理念

市民が自転車を大切に扱い、市民・事業者及び行政が協働して、交通ルールの遵守・マナーの向上を図るとともに、安全で安心して、そして楽しく利用することができる自転車のまちづくりを進めます。

4本柱

つかう (利用促進)

- ・シェアサイクルの導入
- ・自転車通勤の促進
- ・SAKAI散走の実施



まもる (安全利用)

- ・交通安全教育の推進
- ・ヘルメットの着用促進
や自転車保険の加入
促進



とめる (駐輪環境)

- ・駐輪場の機能充実
及び再編



はしる (通行環境)

- ・連続性を確保した自
転車通行環境の整備
- ・大和川左岸の大和川
サイクルライン (仮
称) の整備



サイクルシティ堺について

○新たな取組（令和3年度～） サイクルシティ推進チーム（プロジェクト）の発足

堺市の自転車の歴史・文化等の発信や自転車に新たな視点を掛け合わせ（自転車×●●●）、社会課題等を「自転車で」解決することで、都市魅力の向上をめざす。

自転車

×

・歴史・文化
・新たな視点

=

サイクルシティとしての都市魅力向上

自転車×歴史・文化（発信）



シマノ自転車博物館

自転車 × 新たな視点

- ・自転車 × ICT
- ・自転車 × スポーツ など



「SAKAI-e散走」イベント（イメージ）

**令和3年度 第2回
堺市スポーツ推進審議会**